

# 2017年度キューピーみらいたまご財団事業計画書

(2017年4月3日～2018年3月31日)

当財団の設立目的の「『食』に関わる社会課題の解決に向けて、『食育』を中心とした社会貢献活動を行う団体を広範に支援することなどを通じ、健やかな社会の実現に貢献する」ために以下の事業を実施します。

## ●助成事業

キューピーみらいたまご財団では、食育活動および子どもの貧困対策などに取り組む団体への寄付を中心とした助成活動を行います。

助成先についてはホームページなどにて公募を行い、本財団にて選考し決定します。

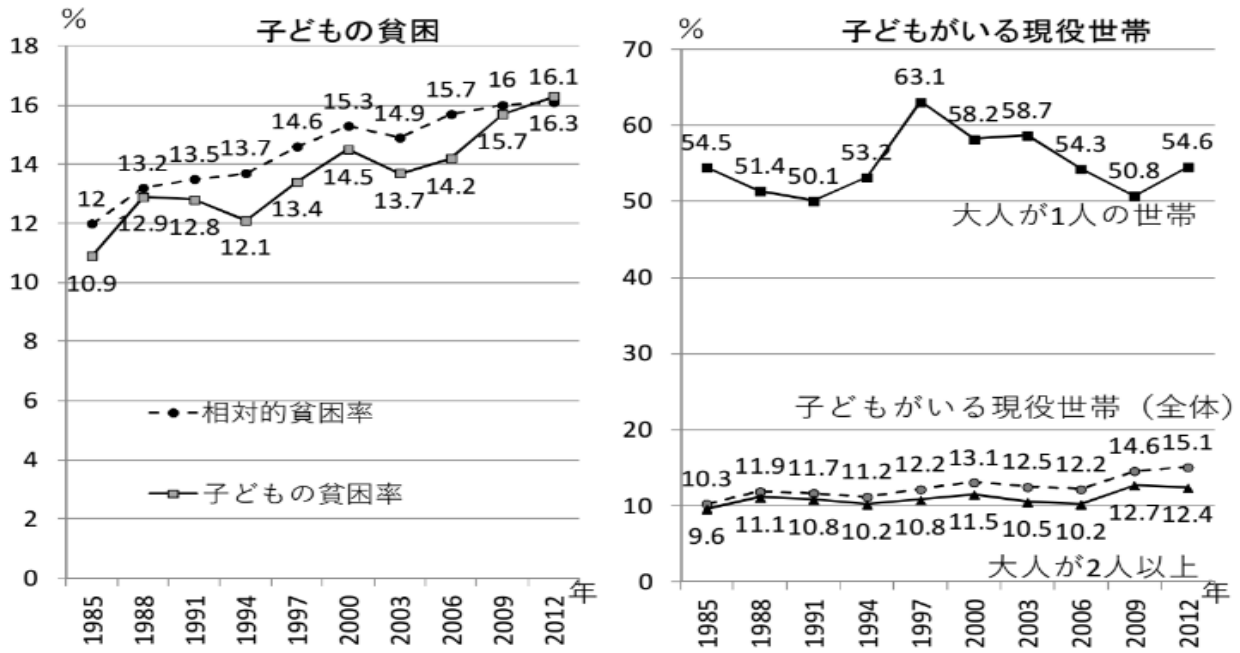
### 1. 食育活動への助成

食には、体を作る、体の調子を整えるなどの栄養機能だけでなく、興味・関心や意欲の向上など、健全な心を育む重要な役割があります。近年ライフスタイルが多様化する一方、栄養バランスの崩れからくる生活習慣病の増加、調理スキルの低下、若い世代の食への興味・関心の低下など、食を取り巻く社会課題はますます大きくなっています。本財団では、それら課題の解決に取り組む団体への助成を行います。

### 2. 子どもの貧困対策への助成 ～食を通じた居場所づくり支援

日本の子どもの相対的貧困率は世界的に見ても高く、6人に1人が貧困にあると言われています。本財団では、子どもの心と身体の成長そして自立支援に向け、食の提供や料理・共食な

どの食の体験に取り組む「こども食堂」などの団体への助成を行います。



貧困率の年次推移

現役世帯：世帯主が18歳以上65歳未満の世帯。大人：18歳以上、子ども：17歳未満  
 2012年の貧困線(等価可処分所得の中央値の半分)は122万円 資料：厚生労働省 国民生活基礎調査

(取り組みテーマ例)

- ・生活習慣病予防など健康に配慮した食の普及
- ・料理スキル向上
- ・野菜の栽培・収穫などの農業体験
- ・地域や家庭での共食
- ・家庭や地域での食品ロス削減
- ・農業従事者拡大など農業支援
- ・食文化継承
- ・食育コンテンツ開発
- ・食育指導者の育成

●当年度助成計画

- ・公募期間 2017年6月1日～2017年7月10日
- ・助成対象期間 2017年10月1日～2018年3月31日
- ・助成金総額 600万円

2017年度収支予算書

2017年4月3日～2018年3月31日

単位：円

科 目	予 算 額	備 考
〔基本財産運用益〕		
信託受益権	21,600,000	
基本財産からの振替額	3,000,000	
<b>【経常収益】</b>	<b>24,600,000</b>	
〔事業費〕		
会議費	80,000	
旅費交通費	190,000	
通信費	111,000	
修繕費	360,000	
消耗品費	29,000	
委託費	2,690,000	
印刷製本費	500,000	
雑費	2,950,000	
支払助成金	6,000,000	
〔管理費〕		
会議費	320,000	
旅費交通費	190,000	
通信費	111,000	
消耗品費	29,000	
委託費	2,690,000	
租税公課	150,000	
賃借料	1,200,000	
雑費	2,000,000	
<b>【経常費用】</b>	<b>19,600,000</b>	
当期収支差額	5,000,000	
次期繰越収支差額	5,000,000	